

【就職について】

今年度は9月16日から、就職試験が解禁となりました。本校では12名の就職希望者が就職試験に臨みました。

職種	人数
専門・技術	4
事務	3
営業・販売	0
サービス	2
保安・農林漁業	0
生産工程	2
輸送・機械	0
建設・採掘	0
運搬・清掃・梱包	0
地方公務員	1



就職希望者の状況

新潟労働局発表の令和6年3月末高校新卒者の就職内定率（令和5年10月末現在）は87.0%で、10年連続で80%台となりました。また、有効求人倍率（仕事を探している人、一人に何件の求人があるかを表した数値）は4.35倍、求人数は9,933人であり、就職希望者数が減少しているのに対し、求人数は増えているという傾向が続いています。人手不足や事業継承を見据えて人材を育てたいという企業の意欲は高く、地元をはじめ多くの企業が高校生を求めています。

○ 産業別管内求人数（ハローワーク新発田）

主な産業	令和5年度
建設業	252
製造業	471
運輸業	10
卸売・小売業	37
宿泊・飲食サービス業	20
生活関連サービス・娯楽業	19
医療・福祉業	49
サービス業（他に分類されないもの）	28
総求人数	923

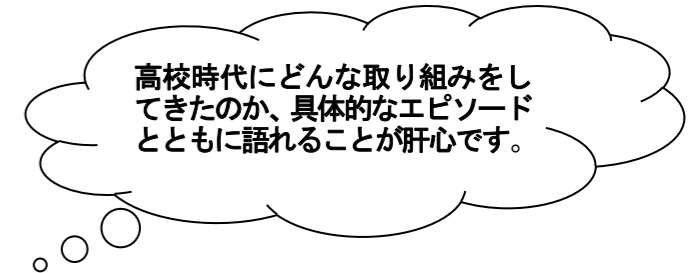


●就職試験の面接では、こんな質問がされました（受験報告書より）

- ・志望動機、理由
- ・入社後頑張りたいこと
- ・社会人にとって大切なことは何か
- ・好きな教科、嫌いな教科
- ・趣味や特技
- ・部活動について
- ・会社について知っていること
- ・コミュニケーションをとる点で大切なこと
- ・なぜ、就職を選んだのか
- ・長所と短所
- ・欠席日数とその理由
- ・高校生活で頑張ったこと など

<作文>

- ・高校生活で最も熱中したもの
- ・将来の夢
- ・失敗から学んだこと
- ・私はこんな社会人になりたい など



就職を希望する皆さんへ

●民間企業希望者は

「働きたい」「働かなければ」という強い気持ちがあるのかが重要です。意思が固まっていない状態で、就職活動は続けられません。働いてもすぐ辞めてしまうことにつながります。進路資料室には企業の資料が保管されています。どのような会社があり、どのような職種を募集しているのか、就業先は家からどの位の距離なのか、試験内容は何があるのかなど、事前に調べられることがたくさんあります。3年生の7月に求人公開、企業見学になります。そのとき初めて求人票から探すようでは出遅れてしまいます。時間のある今のうちに調べておきましょう。

●公務員希望者は

「公務員はどのような種類があり、どのような試験があるのか調べること」から始まります。市役所、学校事務、警察官、消防士など知っているものの他にも多くの種類があります。試験は1次試験（国・数・英・社・理の一般教科、数的推理・判断推理・文章理解など公務員試験特有の教養試験）で合格した人が2次試験（作文、適性検査、体力測定、面接など）、さらに最終試験を行うものもあります。本校でも無料の公務員模試を実施していますので、受験して難易度確かめてください。